

対象年齢3，4歳のゲームの仕方

道をつくろう！
ハニカムぼうけん

「道をつくろう！ハニカムぼうけん」
は、3歳から高齢者まで、一緒に遊べる設計です。

ここでは、3，4歳のお子様とおとなが一緒に遊ぶ方法をご紹介します。

* こんな遊び方があるなどがございましたら、ぜひお教えください。
この電子書籍でご紹介させていただきます。

『道をつくろう！ハニカムぼうけん』
は、シンプルな設計です。そのため、
一見するとごく単純なゲームに見える
かもしれません。

しかし、その“単純さ”の奥には、無限
の工夫・対話・選択の余地が広がって
います。

♥ 協力 + 競争で広がる可能性

「協力と競争」のバランスを取り
ながら、自分たちだけの遊び方が
生まれていきます。

♥ このゲームで育まれる力

- ・ ルールを創る創造性と柔軟性
- ・ 協力とは何かへの気づき
- ・ 対話・選択・譲り合いの実践
- ・ 自己理解と他者理解の深化
- ・ シンプルに考える習慣

♥商品の特長

- 協力型コミュニケーションゲーム
勝敗よりも「どう一緒に進むか」
を重視した設計。
- アナログ設計
アナログだからこそ見える表情、
間、言葉選びといった繊細な“人
の機微”に気づけます。
- シンプルなのに奥深い
14枚の駒をどう使うかに正解はな
く毎回異なる対話が生まれます。
- ユニバーサルデザイン
年齢・言語・スキルを問わず3歳
から高齢者まで一緒に楽しめま
す。
- 学校、企業、福祉の現場で、対話や
協力を育てる教材として導入可能。
- 1人で行う場合脳トレ
スタートからゴールまでつなげる
方法は無限のようにある。

【駒の数を1つから行ってみる】

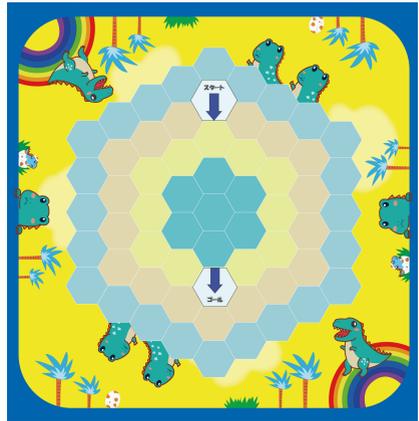
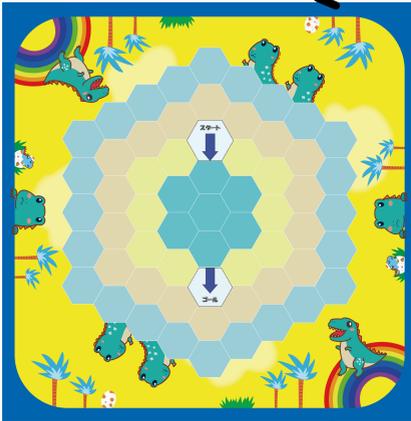
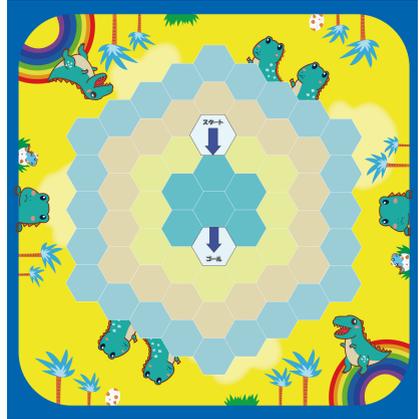
スタートとゴールを盤の近い位置（真正面が簡単です）に置き、お子様に道をつないでもらいましょう。

まず1つだけ道をつなぐ。できるようになると2つつないでもらうというように、道の駒を増やしていきます。

道の個数も14個あるので、最初は減らして、3つぐらいの中から選んで置いてもらうとよいでしょう。少しずつ、レベルを上げていきます。

道がつながったらハイタッチ。

♥ スタートとゴールの位置を、真正面に置いて、少しずつ距離を離していきます。



研修会社の経験が生んだ！

協力型知育 & 脳トレゲームが登場 ✨

道をつくらう！

実用新案登録済み ✓

ハズカムぼろけん

♥ ルールはシンプルなのに毎回異なる遊び

六角形の駒を使って道をつなげるだけ。
駒の位置を変えるだけで、飽きることなく無限の冒険が楽しめます。

スタートとゴールの位置も自分で決められるよ！

♥ 想像力と脳トレに最適！

子どもには創造力や空間認識力、大人には脳の活性化を促すゲーム。年齢を問わず楽しめます。

♥ 協力型ゲーム

競うのではなく、力を合わせて道をつなぐことで、協調性やチームワークが自然に育まれます。

♥ 幅広い年齢層で遊べる

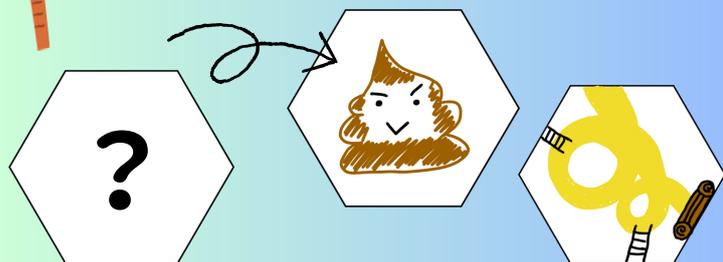
世代を超えて遊べるため、家族みんなで楽しめます。

♥ 短時間で遊べて準備不要

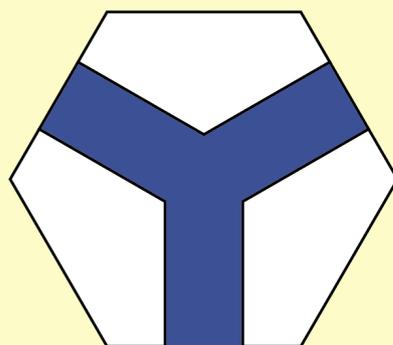
たった10分で遊べる & すぐにプレイ可能。

自分オリジナルの駒が
作れる！！

うちで行き止まりなんて書いても楽しいね



★実際の駒の大きさです★



対象年齢3歳～ 定価3,980円（税込）

～忙しい先生・介護士さんの強い味方！！～

子どもたちや高齢者が安心して楽しめる 「考える力」と「協力する力」が同時に身につく

協力型知育&脳トレゲームが登場！

道をつくら！ ハニカム

実用新案登録済み✓

♡ 安全設計！大きめの駒で安心！

紙製で軽く、角がゆるやか。
耐久性を高めるために厚めの六角形の駒。
持ち運びも楽々。

♡ 繰り返し遊べる&正解がない

毎回異なる道づくりのため、飽きずに遊べます。
また難易度も調節できます。

♡ 協力型ゲームだから勝ち負けがない

協力しながら道をつなげるので、
子ども同士や高齢者の交流を促進します。

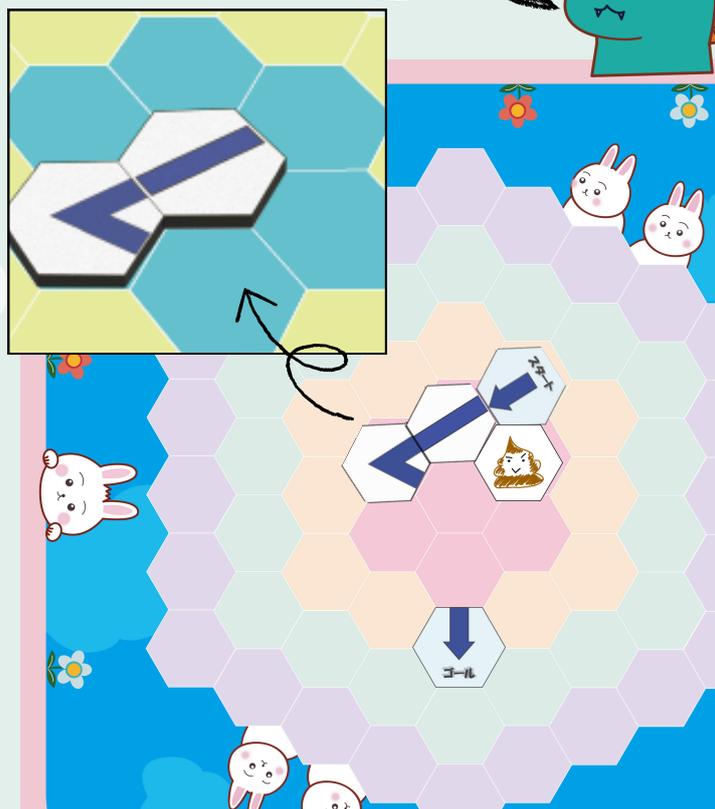
♡ 学びと脳トレを同時に実現！

子どもには知育玩具として、
高齢者には脳の活性化ツールとして活用できます。

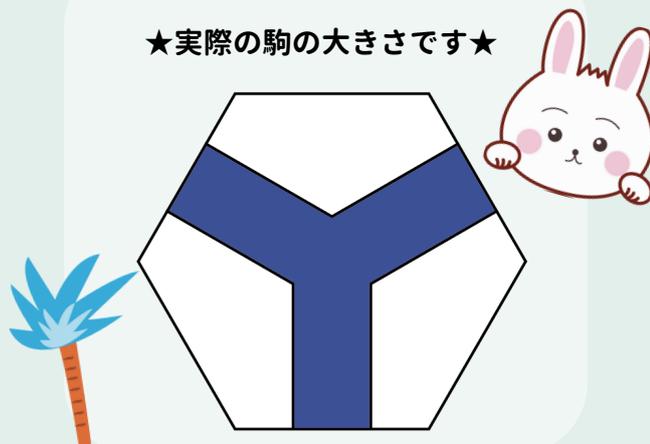
♡ 準備不要！手間なくすぐに遊べる！

準備する時間が取れない先生や介護士さんも、
箱から出してすぐに遊べる手軽さが魅力。

スタートとゴールの位置も
自分で決められるよ！



★実際の駒の大きさです★



対象年齢：3歳～
定価3,980円（税込）

株式会社 モニターユ

【スタートとゴールの向きを変える】

次は、スタートの向きを少し回転させてみましょう。

道がつながったら「すごい！」

お子様の満面の笑みに出会えると、うれしくなります。

今度は、ゴールも少し回転してみましょう。

どんどん難しくなっていきます。

道がつながったらハイタッチを忘れずに。



1

2



【子ども2人で同時に盤上で遊ぼう】

小さな子供が2人の場合、この盤の上で、同時に遊んでみましょう。

真っ白の駒があります。その駒に、スタートとゴールを書き入れます。

盤の上で、2つのスタートとゴールを置き、同時に2人の子供に行ってもらいましょう。競争要素を入れます。上のお子様には少し難しくしてもいいですね。

お子様2人が競争したり助け合ったりしてゴールを目指す姿も頼もしいです。

道がつながったら、みんなでハイタッチ。



【つながない道をつなげる】

算数の「 $1 + \square = 4$ の \square の中にはどのような数字が入るでしょう、と同じような方法を、このゲームでも行ってみましょう。

つながっている道から、まず1つ道の駒を外します。次に子供に道をつなげてもらいます。

1つ外すところからスタートし、次は2つなどと、だんだん難しくしていきます。

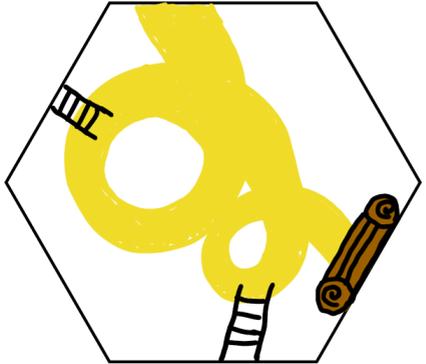
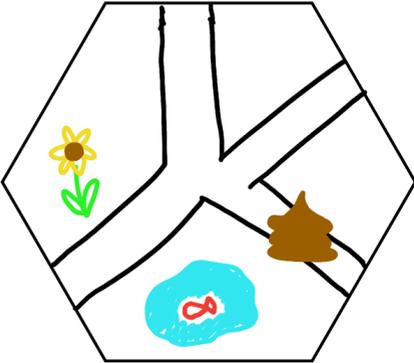
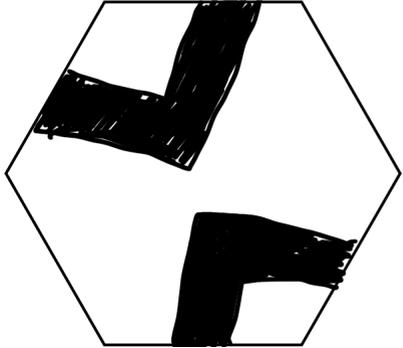
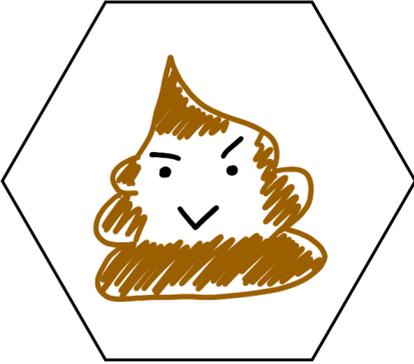
道がつながったら、みんなでハイタッチ。

【白い駒を活用する】

白い駒は、何でも自由に活用できます。子供の好きなイラストを描いてもらい、それを障害物や新たな道の駒にしてもよいでしょう。

子ども豊かな発想力を磨きましょう。

それに応じて、ルールをつくるとよいでしょう。



【あなたのアイデア募集します！】

『道をつくろう！ハニカムぼうけん』をもっと面白くするオリジナルルールを大募集しています！

募集内容

「こうすると面白い！」

「こんな遊び方もできるかも！」

と思ったアイデアをご提案ください。

以下の2点をセットでご応募ください：

1. ルールの内容・遊び方の説明
2. そのルールの名前（ネーミング）

応募方法

当サイトのお問い合わせフォームから、

「ハニカムぼうけん ルール応募」と明記のうえ、ルール内容とネーミングをお送りください。

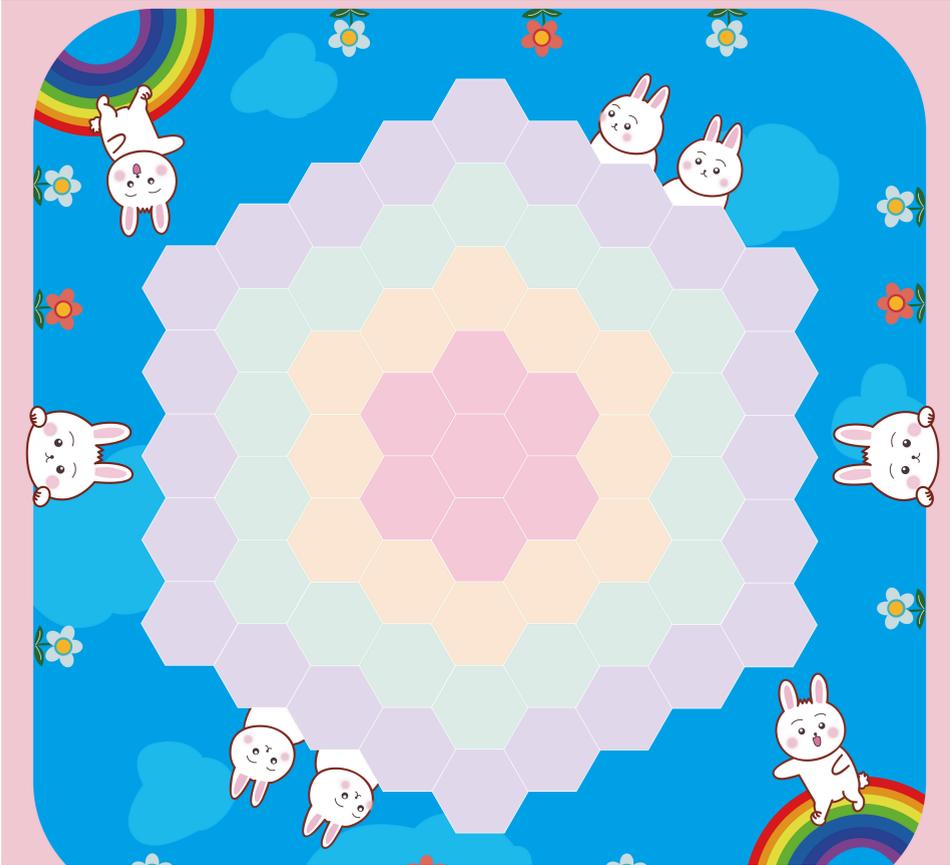
モニターユのホームページからご応募ください。（応募期間があります）

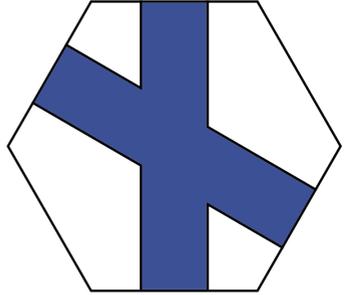
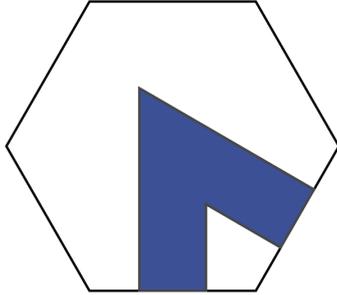
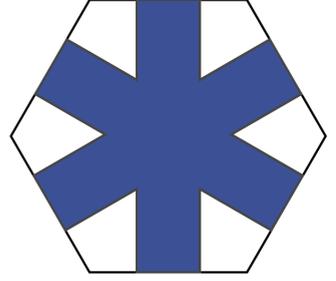
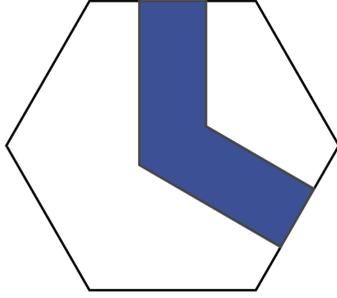
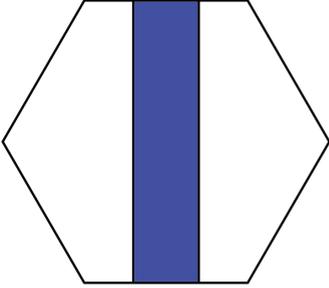
採用されたアイデアは…？

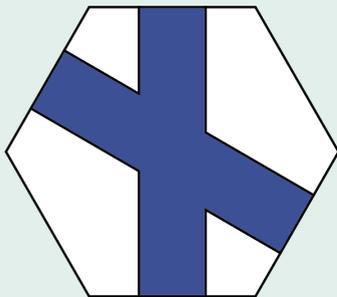
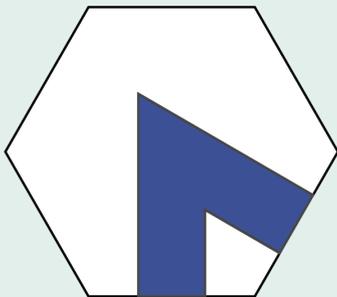
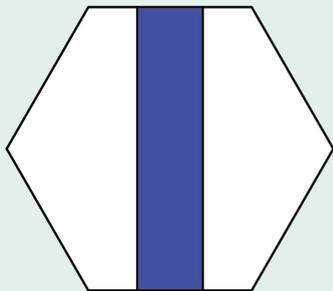
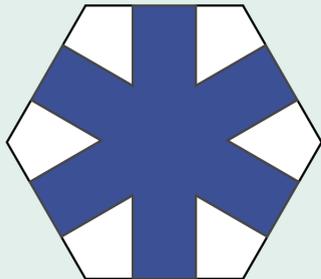
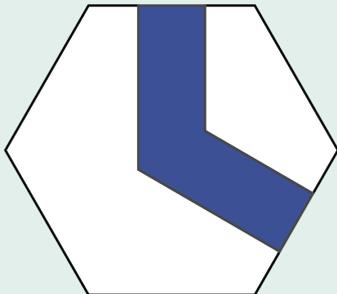
ゲームの遊び方として、いろいろなところで紹介させていただく場合がございます！

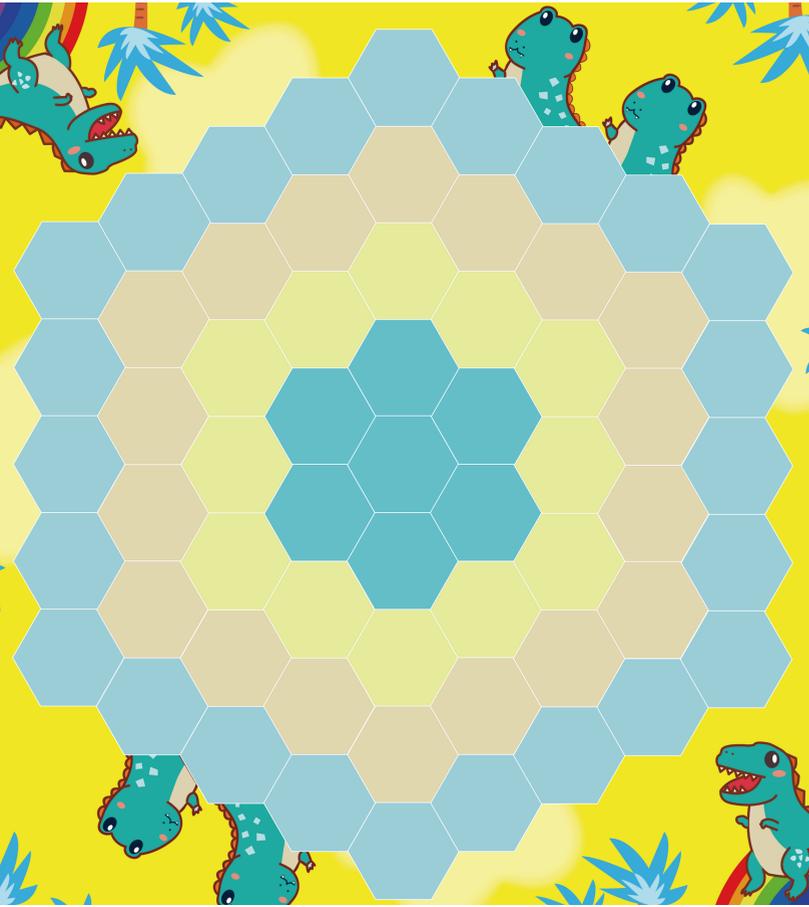
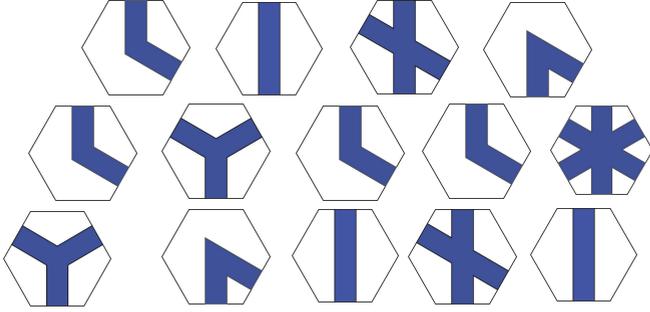
まずは、この電子書籍でご紹介します。











開発の背景

株式会社モニターユは、約40年にわたり「接客」をテーマに、企業研修を行ってきました。

その中で見えてきたのは、これからの時代に必要なのは「マニュアル通りに動くこと」ではなく、「自ら考え、相手と協力しながら進める力であるということ」です。

しかし現代では、リモート化・デジタル化の進行により、リアルな対話の場が減少し、人との関わりに不安やストレスを感じる人が増えているのではないのでしょうか。

この課題に対し、もっと自然に・楽しく・安心して対話を育める場をつくれなかと考えました。

そこで開発したのが、

協力型コミュニケーションゲーム

『道をつくろう！ハニカムぼうけん』（実用新案取得済）
です。

3歳、4歳を対象にしたゲーム方法

道をつくろう！ハニカムぼうけん

2025年8月○日第一版発行

発行所 株式会社モニターユ

〒467-0003

愛知県名古屋市瑞穂区汐路町5-25-2